

## 湯沢駅周辺複合施設整備に関するアンケート（別紙）

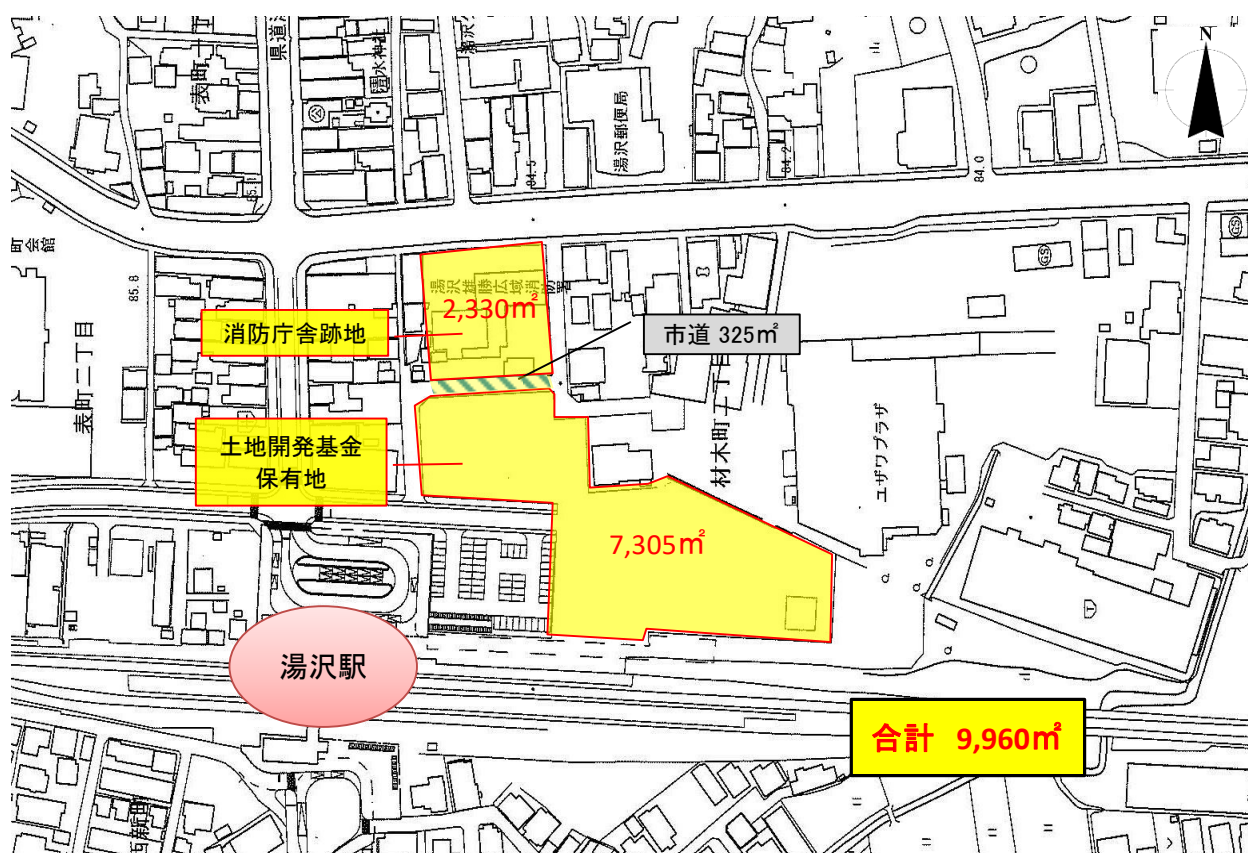
### 湯沢駅周辺複合施設整備に関する計画の概要（想定）

#### ■湯沢駅周辺複合施設の概要

湯沢駅周辺複合施設の整備に関しては、令和2年11月に「湯沢駅周辺複合施設整備基本構想（以下、「基本構想」という。）」を策定しています。上記基本構想から抜粋し、以下に計画の概要（想定）を整理しています。

ただし、これらの計画については、今後検討を進める中で変更となる可能性があります。

湯沢駅周辺複合施設の事業対象地は、以下のとおりです。



出典：湯沢市

図 1 事業対象地位置図

また、複合施設の整備にあたっての整備方針及び施設配置を踏まえた整備イメージは以下のとおりです。ただし、民間機能については、今後、民間事業者の意向を聴取し、整備内容を検討する予定です。

＜基本理念＞

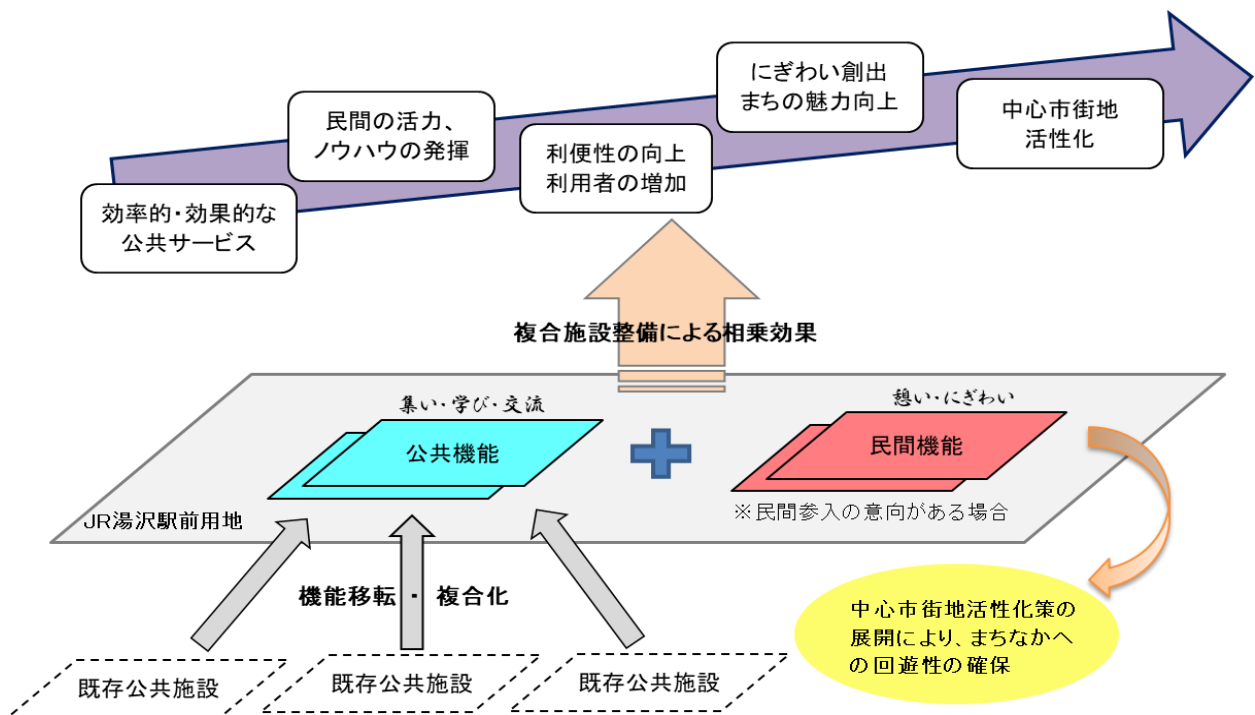
『湯沢市の玄関口として、多世代が集い、学び、憩い、交流できる「にぎわい拠点」の創造』を基本理念とします。

このため、複合施設の整備と合わせて、ソフト面の施策を充実し、まちの魅力や回遊性、利便性等を高めることで、湯沢駅前を起点として”まちなか全体の活性化”を図ります。

＜整備方針＞

- 1 湯沢駅前の好立地を生かし、利便性が高く、多くの人々が利用したくなる施設
- 2 必要な行政機能を複合化し、導入する各機能の相乗効果が期待できる施設
- 3 本市の玄関口としての魅力向上と、多くの人々が出会い・交流を実感できる施設
- 4 市民の生活を支え、安心して住み続けるために必要な施設
- 5 民間活力の導入を目指し、まちににぎわいをもたらす施設

【イメージ図】



出典：湯沢駅周辺複合施設整備基本構想

図 2 整備方針のイメージ図

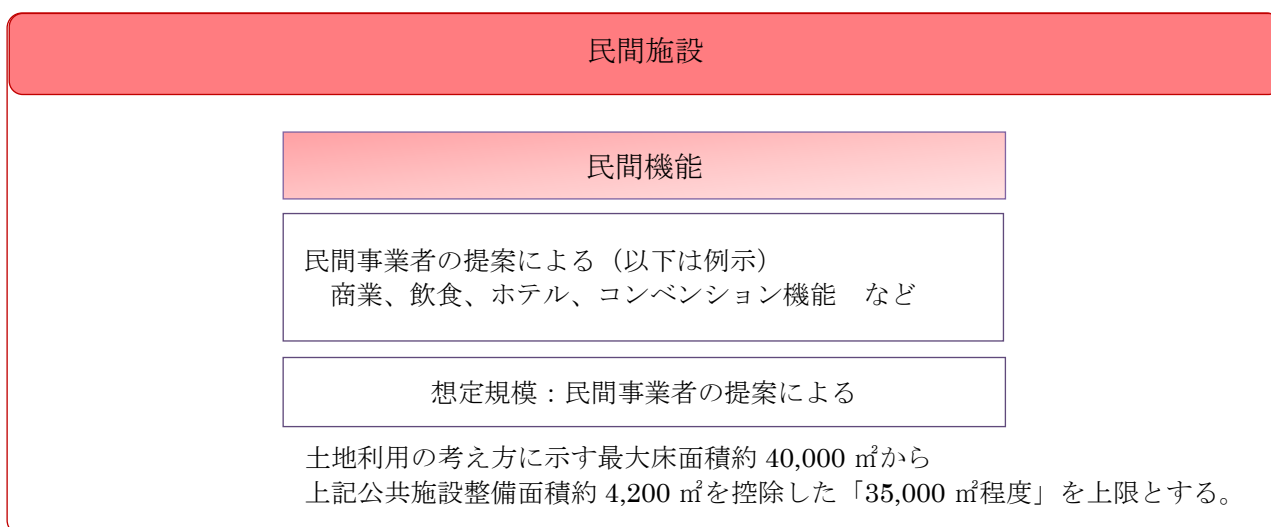
また、複合施設へ導入する公共施設の主な役割は以下のとおりです。

表 1 湯沢駅周辺複合施設へ導入する公共施設の主な役割

分類	機能	主な役割
公共施設	生涯学習機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中核的生涯学習センターとして、全市的な事業展開や各センター事業の調整を行います。</li> <li>○市民の学習活動や趣味・生きがい活動、市民活動の拠点としての役割を担います。</li> <li>○湯沢地域の生涯学習センターとして、「学び」や「つながり」を通じて、地域課題解決に取り組むための人づくりを推進します。</li> </ul>
	図書館機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中核的図書館として、全市的な図書館サービスの展開や地域図書館（図書室）の総合調整を行います。</li> <li>○市民の学習・情報収集の場として、また、地域の歴史等の調査研究や課題解決支援を通じた知の拠点として、市民に愛され、地域を元気にする図書館を目指します。</li> <li>○滞在型利用者のニーズに対応し、居心地がよく、快適な空間を創出します。</li> </ul>
	子育て支援機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子供がのびのびと活動できる遊び場等を整備し、子育て世代や子供たちの活動・交流を促進します。</li> <li>○子育てに関する各種相談や情報発信機能などの場として、子育て力の向上を図ります。</li> <li>○子育て世代等が様々なサービスを気兼ねなく利用できるよう、預かりの場を提供します。</li> </ul>
	歴史資料展示機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本市の貴重な歴史資料をわかりやすく展示するとともに、体験・交流事業の展開を通じて、気軽に立ち寄りたくなる学びの場を創出します。</li> <li>○中核的展示施設として、既存の展示施設とのネットワークの起点とし、歴史・文化と観光の結節拠点として機能します。</li> <li>○生涯学習センターと図書館等との連携により、市民の主体的な郷土学習を支援します。</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○男女共同参画の活動や、多彩で広範な市民活動を支援し、多様な交流の場を創出するために必要な機能を確保します。</li> <li>○エントランスや廊下、屋外空間などのスペースを活用し、絵どうろうなどの観光資源を効果的に展示することで、本市の魅力を発信します。</li> <li>○施設利用者の利便性を確保するため、一定数の駐車スペースを設けます。</li> </ul>

<導入機能・想定規模のまとめ>

複合施設における導入機能及び想定規模は以下のとおりです。



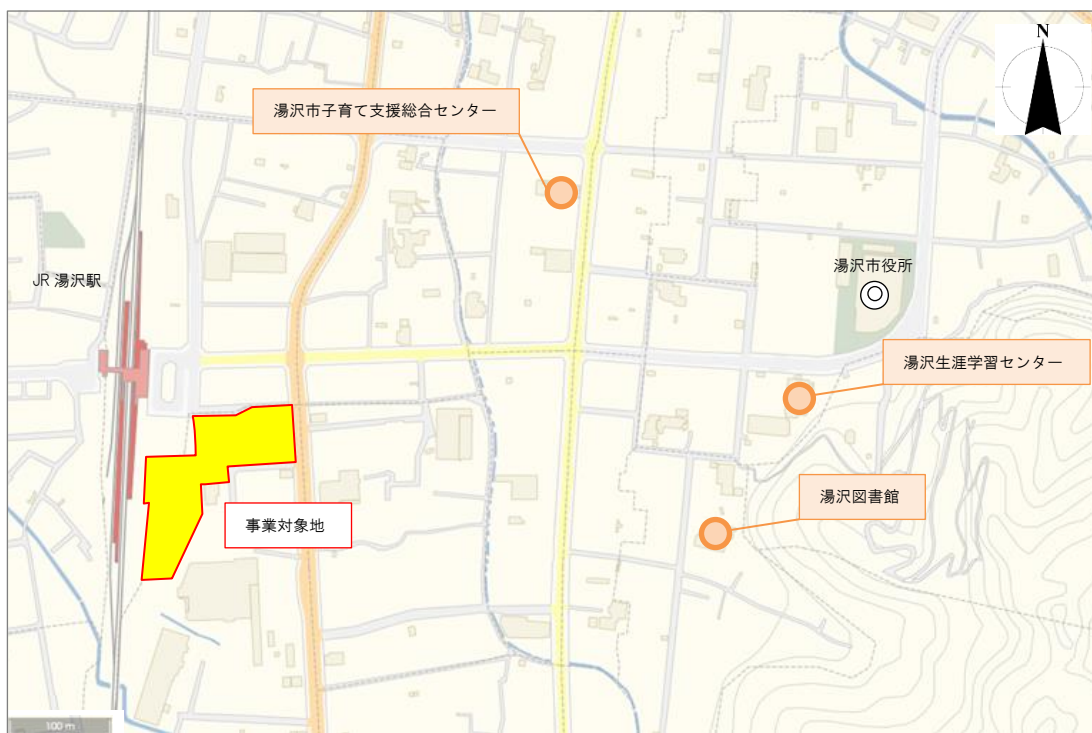
出典：湯沢駅周辺複合施設整備基本構想

※上記機能・規模は現時点の想定であり、今後変更する可能性があります。

図 3 導入する機能・規模 (想定)

## ■既存の公共施設の概要

複合施設への機能移転や集約化の対象とする既存施設について次頁以降に整理しています。  
なお、各既存施設の位置図は以下のとおりです。




出典：「(c) NTTインフラネット」

図 4 既存の公共施設の位置図

<湯沢生涯学習センター>

市民の様々な学習活動の場や機会を提供するとともに、趣味や生きがいのための自主的な活動の場として設置しています。湯沢市民大学や生き生き体験学級などの事業のほか、各種団体等の自主的な活動の場として使用されています。

表 2 湯沢生涯学習センター（既存）の概要

施設名称	湯沢生涯学習センター（湯沢公民館）
写真等	 <p style="text-align: center;">外観</p>
所在地	湯沢市佐竹町4番5号
延床面積	1,337.65㎡
建築年	1971年（昭和46年）
施設構成	第1集会室、第2集会室、第3集会室、第4集会室、第5集会室、 寿の間、調理実習室
利用者数	平成30年度：21,133人 平成29年度：25,589人
事業実績 （平成30年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湯沢市民大学：延べ1,112人参加</li> <li>・生き生きシルバー学級：延べ243人参加</li> <li>・初心者パソコン教室：延べ121人参加</li> <li>・中級者パソコン教室：延べ60人参加</li> <li>・夜間講座：延べ345人参加</li> <li>・市民作品展：延べ932人参加</li> </ul>
利用時間	午前8時30分から午後10時
休館日	年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）

出典：市ホームページ

<湯沢図書館>

図書、記録その他必要な資料を収集・整理・保存し、市民に情報提供するとともに、市民の学習活動を支援する拠点施設です。ボランティアグループによるおはなし会や図書館講座、夜の図書館の開催のほか、年間を通じて月替わりで一般、児童の特集展示を行っています。

表 3 湯沢図書館（既存）の概要

施設名称	湯沢図書館	
写真等	 <p style="text-align: center;">外観</p>	 <p style="text-align: center;">一般閲覧室</p>
所在地	湯沢市内館町27	
延床面積	1,710.04㎡	
建築年	1982年（昭和57年）	
施設構成	1階：一般開架室、児童読書室、移動図書館書庫 等 2階：読書室、集会場、集会室、古文書室、郷土資料室、映写室、録音室 等 地下：書庫	
利用者数	平成30年度：55,553人、平成29年度：56,019人	
事業実績 （平成30年度）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「みんなの森」おはなし会（毎月1回）：延べ105人参加</li> <li>・図書館講座（年3回）：延べ86人参加</li> <li>・夜の図書館「七夕おはなし会」（8月に1回）：28人参加</li> <li>・図書館クイズ検定（8月）：延べ64人参加</li> <li>・一般、児童の特集展示（毎月）</li> </ul>	
利用時間	9時30分～18時30分（月曜日から金曜日） 9時～17時（土曜日・日曜日）	
休館日	図書館整理日（毎月初めの平日）、第3日曜日、国民の祝日、振替休日、年末年始、特別図書整理期間（年1回10日以内）	

出典：市ホームページ

<湯沢市子育て支援総合センター>

子どもの成長に伴う様々な悩みや問題に対する相談、乳幼児の親子と一緒に遊べる場、親子で参加できるイベントの開催など、子育てに関する総合的な事業を行う場として整備されています。ファミリー・サポート・センター事業では子どもの預かり場所としても使用されています。

表 4 湯沢市子育て支援総合センター（既存）の概要

施設名称	湯沢市子育て支援総合センター（すこやか）
写真等	 <p>すこやか広場</p>
所在地	湯沢市柳町二丁目1番39号
延床面積	427.75㎡（建物全体：563.28㎡）
建築年	1987年（昭和62年）
施設構成	すこやか広場（育児ルーム）、和室 等
利用者数	平成30年度：8,216人、平成29年：9,102人
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ すこやか広場利用：8,216人（3,798組）</li> <li>・ 定例イベント：2,047人（944組）</li> <li>・ ファミリー・サポート・センター事業：年間利用者181人</li> <li>・ 子育て相談：130件</li> </ul>
利用時間	8時30分～17時
休館日	年末年始、日曜日・祝日

出典：市ホームページ

<歴史資料展示施設>

湯沢市では、以下に示す施設が分散配置されており、各施設が保有する歴史・文化の資料を統括する中核的な展示機能が備わっていないため、施設間のネットワークが不十分となっています。

表 5 歴史資料展示施設（既存）の概要

既存の展示施設名称	所在地	建築年	施設の内容
雄勝郡会議事堂記念館	湯沢市北荒町 2-20	1892年 （明治 25年）	指定文化財や市民作品などを展示
郷土学習資料展示施設 （ジオスタ☆ゆざわ）	湯沢市高松字上地 6-2	2001年 （平成 13年）	埋蔵文化財や酒造用具などを展示
院内銀山異人館	湯沢市上院内字小沢 115	1989年 （平成元年）	院内銀山の歴史や地域の歴史文化などを展示
稲庭城	湯沢市稲庭町字古館前平 50	1989年 （平成元年）	小野寺氏（中世）の歴史や地域の歴史文化などを展示
川連漆器伝統工芸館	湯沢市川連町字大館中野 142-1	2008年 （平成 20年）	川連漆器類の伝承・展示施設